

# 2023（令和5）年度事業報告書

至 2023（令和5）年4月1日

自 2024（令和6）年3月31日

社会福祉法人 正和会

## 1. 総括

### ①法人

新型コロナウイルス感染症の取り扱いが変更されたが、感染症がなくなった訳ではなく、それ以前と同様の対応を求められながらも、ご利用者の日常生活をいかに取り戻すかに苦慮した1年であった。

コロナ禍がきっかけとなり行動様式や価値観が変わったところがあるが、全てが改善と言える訳ではなく、行動制限を強いたからこそ、大切にすべきものが明確になったこともあり、この気付きをもとに、次の改善に向けた行動をとる。

経営面では、コロナ禍以前の稼働率水準に回復していない事業所もあり、感染症対策を最優先にしてきた組織運営から、再度、体制を立て直す必要がある。ご利用者の安心を確実に担保するには、確実な運営、職員の安心は必須であり、今一度、安定した経営ができる体制にしなければならない。この点については、期中に、経営改善を目指したプロジェクトを発足したので、新年度も継続して取り組み結果を残したい。

### ②特別養護老人ホームまきの苑（入所）

令和5年度の全体目標を理念磨きとし、1地域資源としての責任ある行動、2チーム力の向上、人材定着・育成、3生産性の向上の3区分で事業運営を進めた。

まず、1-①目標稼働率の向上では、目標稼働率95%に対して年間稼働率92.2%に低迷した。年間4回発生した大小の感染症クラスターに影響される形となった。1-②加算取得では、算定要件に基づいて実践すべきことを挙げ、現在も継続している。1-③感染症、災害発生時の対応では、BCP(業務継続計画)を作成し、初動を中心にシミュレーション訓練を実施した。

2-①動ける組織の基盤確立では、人事考課の職務チェック表を用いてのOJT効果測定は出せずに終わった。2-②外国人材育成体制では、令和5年度末で特定技能生7名、技能実習2号生2名、1号生3名、アルバイト生3名、総15名が在籍し、個人の目標に向けた支援をサポートしている。様々な時間帯の勤務から夜勤までの1人立ち、資格取得支援と確実にレベルUPが出来てきた。2-③見守り機器（眠りスキャン）の知識向上、ITの活用では、奈良県福祉・介護事業所認証制度支援事業のアドバイスを受けて、3ヶ月集中して業務改善に取り組んだ結果、夜勤業務と排せつケアで職員の介護負担軽減に繋がった。

3-①マニュアルの更新・業務改善は2-③の中で加速した。3-②ケアプランの質の向上では、「利用者主体」「尊厳の保持」をぶらさず、根拠を多職種連携カンファレンスで進めてきた。3-③次期介護保険制度改定に向けた体制づくりでは、会議での発信とともに現場の実践が徹底できているかに拘って現状把握に努めた。安心・安全を最優先としつつ、個人の望む生活を叶えられるよう、更なる生産性向上を追求する。

### ③特別養護老人ホームまきの苑（短期入所）

ショートステイは、本館1東フロアの13床と他特養157床の入院空床ベッドを利用できることから、目標稼働率105%に対して年間稼働率106.9%という結果となった。

事業の特色として、同フロアに14名の特養入居者が在籍することから、メリットとして双方で地域交流ができること、顔なじみの職員で対応できること等が挙げられるが、デメリットとして、入居者1名が感染症に罹患してしまうと全ての事業が止まってしまう、居室で過ごさざるを得ず、生活の不活発さを誘引してしまうことである。ありがたいことにほとんどの利用者が感染症で事業が止まっても、すぐに利用を再開して下さった。

ショートステイフロアの課題として、地域で生活を継続するために必要な支援を深く考える1年となった。

### ④デイケア

目標稼働率82%であったが73.4%と達成には至らなかった。上半期平均67.9%。新型コロナの影響、持病悪化、入院、施設入所による利用中止が多く、新規受け入れが追いつかない状態であった。下半期は感染予防を継続しつつ、利用者同士コミュニケーションが図れるよう環境を改善。利用者との関りを増やし、個別のニーズに対応することで自己都合によるキャンセルが減少。平均78.8%まで増加した。

利用者の生活目標が達成できるようセラピストが自宅訪問しケアマネージャーと連携して課題分析・評価を行い目標達成型の運営を行う事ができた。

人材育成として法人内整形外科医師による勉強会での知識・評価技術を獲得し実践することでリハビリ治療成績を向上させた。また朝礼時に挨拶の練習を実施。接遇に対する意識を高めることができた。

ICTの活用として送迎ソフトを活用。送迎ルートの見直し、迎え入れ、送り出しの効率化を図ることができた。

次年度は医療・介護の連携、地域との連携をより高め、質の高いサービスを提供していく。

### ⑤デイサービス

2023年度は85%以上の安定した稼働率を目標とし、1月にコロナ感染クラスター発生のため稼働率が77%に低下したが、平均稼働率は86.7%で目標を達成した。

長期入院や逝去、特養等施設入所等による利用終了者が不定期にあるものの、新規利用者も同程度確保できている。

ご利用者の心身状態の安定目的のため個別機能訓練やレクリエーションを実施し、看護・介護職による身体状態や食事量・ご利用中の様子の確認内容を連絡ノートや電話連絡にて家族と情報共有を行い、ご家族の介護負担軽減目的では利用日の増加やスポット利用の対応を行った。

今後もご利用者の在宅生活を継続させるための受け皿として、より良いサービス提供に取り組んでいきたい。

## ⑥訪問リハビリ

5月には新型コロナは5類へ引き下げられたが、感染症対策を実施しながら事業所運営に取り組んだ。年間目標稼働率37%を掲げて取り組んだが、平均稼働率28.8%と目標達成には至らなかった。ご利用者や、同居家族がコロナに罹患したり濃厚接触者に該当することで訪問リハビリを中止せざるを得ないケースもあり、一部の利用者には振り替え利用も行ったが目標達成はできなかった。しかし、利用者の在宅での生活目標が達成でき、一日も長く安心して自宅での暮らしが継続できるように、ご家族、ケアマネジャーと連携して生活動作の維持・向上に取り組んだ。

人材育成として法人内整形外科医師による勉強会での知識・評価技術を獲得し実践することでリハビリ治療成績を向上させた。ICTの活用として、訪問前日の体調確認をヒトメクコネクトを用いて行うことで時間短縮に繋がった。

次年度も新型コロナや感染症予防は必須であるが、人材育成を行いながら数名のセラピストが関わることでサービスを切れ目なく提供でき、また在宅医療を受けている重度な方のニーズにもしっかりと対応できるようにサービスの質の向上に努めたい。

## ⑦老人保健施設

新型コロナウイルス感染症は2023年5月8日の第5類移行に伴い、新たに厚生労働省が定めた感染対策に則り、施設内行事や外出、面会方法を柔軟に協議し運営を継続した。

2023年度の重点取り組み方針として、①目標稼働率（98.5%）達成、②在宅復帰強化型算定達成については以下の通りである。

目標稼働率に対して、実績は96.9%であった。8月にコロナクラスターが発生し、9月にインフルエンザクラスター発生により稼働率が達成はできなかった。しかし、利用者受け入れについては「断らない」を徹底し、利用目的により在宅復帰希望者と長期入所希望者の基準を定めニーズに応じた迅速な入所調整により1月以降の稼働率が向上した。

在宅復帰強化型算定については、併設のグループホーム、ケアハウスとの連携強化、通所リハビリ、ショートステイによる退所後のバックアップ等複合施設の強みを活かした支援により2024年2月より在宅復帰強化型算定を達成できた。

## ⑧グループホーム

新型コロナウイルス感染症が2023年5月より第5類に移行し、居室での対面面会、施設内だけでなく外出行事も再開した。長期間対面面会ができなかったため、ご利用者、ご家族にも喜んでいただけた。

2023年度の重点取り組み方針は、「法人内他事業所間との連携で、グループホームとしての機能を維持・強化する」とし、併設老健施設からの入居者受け入れを強化し対応することができた。

医療連携強化のため、入居者の健康状態を把握し、かかりつけ医への情報提供を行い、暮らしや終末期の意向を共有するために月1回の病状説明会を開催した。

2024年度は、地域との関わりを取り戻せるよう計画的に取り組む。

## ⑨ケアハウス

2023年度の目標稼働率である91%に対して、80.3%と稼働率は達成できなかった。要因として、夫婦部屋の稼働率が低下している。夫婦でのご利用者獲得が今後の課題である。

併設老健と医療、介護の連携を強化し、老健退所後に自宅での生活に不安な方に対してケアハウスを生活の場として提供するなど、複合施設に強みを活かした取り組みを行った。

2024年度では、入居者の外出支援のためのバスの巡回、法人内医療職による健康相談の開催、いきいき100歳体操を活用した集いの場づくりに取り組む。

## ⑩音和舎 彩羽

2023年度年間平均稼働率は95.8%で目標達成。年間を通して、入院や逝去などで一定の増減はあるものの、新規顧客獲得はコンスタントにできていた。癌末期やターミナル、重度な方のケースが増えてきており、疾患別ケアマネジメントの重要性も高まっており、研修を受けて、事業所内での勉強会も実施した。新規相談受付から、プラン稼働までスムーズに調整をすること、情報共有、法人内サービスとの連携などを今後も継続していく。

2024年度は、他制度についての知識習得と情報収集を行い、各ケアマネのスキルの向上に取り組み、安定した稼働率を維持できるようにする。

## ⑪音和舎 扇寿

2023年度年間平均稼働率は84.5%、目標達成には至らず。入院や施設入所など急な利用者減と、新規顧客の待機者を作ることができていなかったため、一時的に大きく稼働率が低下した月もあった。

事業所内取り組みとしては、外出やクッキングなどの行事の再開、独居の方、認知症の方宅への安否確認の訪問は、ご本人に安心感をもってもらい、家族も大変安心できると喜ばれた。介護保険の訪問介護では、算定のできない、買い物同行支援も提供し、ご本人のできることを継続できるようにした。

2024年度は、平均介護度3を維持できるように重度者や、認知症の方の受け入れ、地域住民の方との交流を通して、小多機扇寿が地域へ根付いていけるように取り組んでいく。

## ⑫音和舎 布乃香

年間目標稼働率85%を挙げて、ヘルパーが自宅訪問をしたが、実績では、年間平均稼働率57.5%の結果だった。訪問利用者数は、概ね1ヶ月40人。利用者一人への訪問時間数が減少した。介護度の高い利用者への対応は、身体介護、訪問回数（時間数）も多くあるが、入院・施設入所により、訪問が中止になることが多かった。利用者・ヘルパーの体調不良などで、予定していた訪問を中止したこともあった。利用者の状態への気付きとヘルパーの体調管理も重要。

2024年度は引き続き、ヘルパーの指導、研修を行いながら、身体介護を中心に依頼を引き受けていけるようにし、利用者・家族に安心して自宅で過ごしていただけるように支援する。

#### ⑬音和舎“善”

目標稼働率98%であったが、年度末実績で75.4%と達成できなかった。前年度よりも定員増ということもあり前年度基準での93%を6月までは維持できていたが、多数曜日の利用者が続けて同一法人内への入所が決まり、稼働率が維持できなかった。加えて、コロナの影響が断続的にあり、コロナ前に行えていた、社会参加の外出に行けなくなっていたことが大きな原因としてあげられる。

令和5年度末から外出支援を再開し、保険外事業の入浴希望者の積極的な受け入れを行うことで12月から徐々に回復してきている。1日利用のご利用者が前年比で10%増となっており、運動ができて1日滞在型のサービスにニーズが偏ってきている。利用者の声からも、いろいろな場所に連れて行ってもらえるというところに価値を感じてくださっており引き続き継続できるようにしていく。

また、運動内容も客観的データ、主観的評価をもとに利用者にとって適切な運動を提供、毎月の体制分の評価をもって運動モチベーションにつなげている。

法人内事業所間の協力のもと利用者が適切なサービスを受け在宅生活を継続できるように、また、地域との連携を深め地域社会への参加や復帰を目指したサービス提供を目指していく。

#### ⑭音和舎“利休”

稼働率80%を目標としてきたが、今期実績は44.5%と達成できなかった。登録者数全体で61.2%であり、新規受け入れ態勢の強化をしていたが、新規受け入れ以上に区分変更や入院などで利用中止になることもあり、登録者数増加の結果が出なかった。区分変更や入院後は法人内の他サービスへの移行に使っており、多角的な法人事業の強みを生かすことはできた。サービス内容は、運動特化であるが、利用者間のコミュニティーの場として利用者からはかけがえのない場所として評価して頂けた。

また、社会参加に力を入れ、地域に出向くことを継続的に行っておりここに来ることができることという評価もご利用者からは頂けている。

令和6年5月末日をもって事業は終了するが、ご利用いただいている方については法人内の別事業へ移行が決まっている。

## 2. 事業実績

### (1) 事業所別稼働実績

事業所 (定員)	目標稼働率 (%)	平均稼働率 (%)	稼働日数	平均入所(利用) 人数(1日)	平均介護度	平均在宅 復帰率
特養 (157名)	95	92.2	366	144.8	3.7	—
特養ショート (13名)	105	106.9	366	18.2	2.9	—
ケアハウス (46名)	91	80.3	—	36.9	—	—
老健 (80名)	98.5	96.9	366	77.5	3	59.08
GH (18名)	98	94.5	366	17	2.5	—
デイサービス (35名)	80	86.7	305	30.3	2.4	—
デイ(総合事業) (8名)	65	60	305	4.8	1.92	—
デイケア (35名)	82	73.4	308	25.7	2.06	—
訪問リハ (8名)	37	28.8	257	2.3	2.46	—
音和舎 善 (34名)	98	75.4	256	22.6	1.47	—
音和舎 利休 (26名)	80	44.5	238	11.6	0.66	—
音和舎 扇寿 (29名)	95	84.5	—	24.5	2.87	—
音和舎 彩羽	95	95.8	—	—	—	—
音和舎 布乃香 (40名)	85	57.5	361	48.9	—	—

(2) 介護度別利用実績（利用延べ人数）

	事業 対象者	要支援		要介護					その他	計
		1	2	1	2	3	4	5		
特養	0	－	－	1,468	1,788	20,338	18,633	10,773	0	53,000
特養ショート	0	8	354	735	468	1,391	1,630	439	56	5,081
老健	0	16	33	3,678	6,656	7,304	7,878	2,759	52	28,376
G H	0	0	0	1,141	1,988	2,176	524	393	0	6,222
デイ	0	0	0	2,187.5	3,085.25	2,394.25	1,265.75	347.5	22.75	9,303
デイ (総合事業)	0	110	1,332	0	0	0	0	0	0	1,442
デイケア	0	60	602	2,356	2,565.25	1,195	828.5	285.25	14.5	7,907
訪問リハ	0	30	132	194	100	202	16	190	0	864
音和舎 善	0	146	569	2,335	1,460	370	123	0	0	5,003
音和舎 利休	39	1,750	3,698	－	－	－	－	－	－	5,487
音和舎 扇寿	0	366	0	884	2,162	1,480	3,435	301	0	8,628
音和舎 布乃香	34	790	1,606	1,039	737	188	515	19	58	4,986

(3) 要介護度別利用状況

令和6年3月31日

	要支援		要介護					その他	計
	1	2	1	2	3	4	5		
特養	0	0	2	7	56	54	32	0	151
ケアハウス	4	7	13	6	1	1	0	3	35
老健	0	0	9	19	16	20	10	0	74
G H	0	0	2	6	8	0	2	0	18

3. 2023年度予算対比①（全体）

※単位：円

	予算額	実績額	執行率
<b>【収入】</b>			
事業収入	1,818,258,000	1,748,555,716	96.2%
助成金他	10,659,000	12,661,698	118.8%
計	1,828,917,000	1,761,217,414	96.3%
<b>【支出】必要経費・予備費（予算要求含む）</b>			
人件費	1,107,609,000	1,163,370,030	105.0%
給食費	124,997,000	120,066,122	96.1%
介護用品	23,892,000	20,710,225	86.7%
医薬・衛生費	20,756,000	18,262,780	88.0%
水道光熱費	105,560,000	108,411,483	102.7%
消耗品	37,220,000	32,175,808	86.4%
保険料	3,455,000	3,427,270	99.2%
賃借料	72,742,293	70,258,834	96.6%
車輛燃料費	8,187,000	9,485,583	115.9%
委託費	96,124,744	91,729,250	95.4%
保守料	24,193,064	21,932,142	90.7%
電話代	5,408,000	5,075,319	93.8%
借入金返済	26,848,819	26,839,442	100.0%
諸会費他	16,392,550	19,075,315	116.4%
技能実習生諸経費	16,114,000	19,678,985	122.1%
必要経費 計	1,689,499,470	1,730,498,588	102.4%
事務消耗品他	74,772,975	46,777,410	62.6%
修繕費	15,552,000	26,149,186	168.1%
予備費 計	90,324,975	72,926,596	80.7%
計	1,779,824,445	1,803,425,184	101.3%
収入 計	1,828,917,000	1,761,217,414	96.3%
支出 計	1,772,152,705	1,803,425,184	101.8%
収支差額	56,764,295	△ 42,207,770	-74.4%

<b>【支出】 予算要求</b>		
	要求額	執行率
事業所要求分	42,681,511	28.1%
栄養課	1,123,980	28.9%
委員会	15,159,699	21.5%
法人（修繕含む）	43,089,515	61.5%
計	102,054,705	41.2%

3. 2023年度予算対比②（稼働率・収入）

※単位：円

事業所（定員）	予算稼働率	実績稼働率
特養（157名）	95.0%	92.2%
特養ショート（13名）	105.0%	106.9%
本館デイサービス一般（35名）	80.0%	86.7%
本館デイサービス総合（8名）	65.0%	60.0%
グループホーム（18名）	98.0%	94.5%
ケアハウス（46名）	91.0%	80.3%
老健（80名）	98.5%	96.9%
デイケア（35名）	82.0%	73.4%
訪問リハ（8名）	37.0%	28.8%
デイサービス 善（34名）	98.0%	75.4%
居宅 彩羽（220名）	95.0%	95.8%
訪問介護 布乃香（40名）	85.0%	57.5%
緩和デイ 利休A6（10名）	50.0%	1.9%
緩和デイ 利休A7（16名）	80.0%	42.4%
小規模多機能 扇寿（29名）	95.0%	84.5%

[収入実績] 事業収入：1,748,555,716円(予算比 △69,702,284円)

3. 2023年度予算対比③（支出）

※単位：円

支出実績 (予算要求含む) : 1,803,425,184 (予算比 +23,600,739)		
	予算	実績
人件費	1,107,609,000	1,163,370,030
給食費	124,997,000	120,066,122
介護用品	23,892,000	20,710,225
医薬・衛生費	20,756,000	18,262,780
水道光熱費	105,560,000	108,411,483
消耗品	37,220,000	32,175,808
保険料	3,455,000	3,427,270
賃借料	72,742,293	70,258,834
車輛燃料費	8,187,000	9,485,583
委託費	96,124,744	91,729,250
保守料	24,193,064	21,932,142
電話代	5,408,000	5,075,319
借入金返済	26,848,819	26,839,442
諸会費他	16,392,550	19,075,315
技能実習生諸経費	16,114,000	19,678,985
計	1,689,499,470	1,730,498,588
事務消耗品他	74,772,975	46,777,410
修繕費	15,552,000	26,149,186
予備費 計	90,324,975	72,926,596

予算要求 : 42,502,435 (予算比 △59,552,270)		
	要求額	執行額
事業所要求分	42,681,511	11,978,948
栄養課	1,123,980	799,232
委員会	15,159,699	3,257,163
法人(修繕含む)	43,089,515	26,467,092
計	102,054,705	42,502,435

#### 4. 労務管理

##### (1) 超過勤務実績

		年度 合計	
		時間(H)	金額(円)
本部	R4年度	835.00	1,644,923
	R5年度	831.50	1,415,349
	増減	▲ 3.50	▲ 229,574
特養	R4年度	4137.50	8,087,886
	R5年度	3851.00	7,758,678
	増減	▲ 286.50	▲ 329,208
ショート	R4年度	541.75	1,082,670
	R5年度	463.00	985,848
	増減	▲ 78.75	▲ 96,822
デイ	R4年度	487.50	929,585
	R5年度	375.00	563,660
	増減	▲ 112.50	▲ 365,925
ケアハウス	R4年度	760.75	1,021,734
	R5年度	439.50	626,807
	増減	▲ 321.25	▲ 394,927
グループホーム	R4年度	256.75	522,028
	R5年度	457.00	907,805
	増減	200.25	385,777
老健	R4年度	1621.75	3,261,017
	R5年度	1332.50	2,680,849
	増減	▲ 289.25	▲ 580,168
デイケア	R4年度	874.50	1,908,250
	R5年度	730.00	1,444,261
	増減	▲ 144.50	▲ 463,989
音和舎 善	R4年度	192.75	306,876
	R5年度	48.25	98,459
	増減	▲ 144.50	▲ 208,417
音和舎 彩羽	R4年度	37.25	69,684
	R5年度	32.25	66,082
	増減	▲ 5.00	▲ 3,602
音和舎 布乃香	R4年度	0.50	562
	R5年度	5.00	8,024
	増減	4.50	7,462
音和舎 利休	R4年度	72.25	141,925
	R5年度	19.00	39,004
	増減	▲ 53.25	▲ 102,921
音和舎 扇寿	R4年度	77.50	162,491
	R5年度	67.00	137,343
	増減	▲ 10.50	▲ 25,148
法人全体	R4年度	9895.75	19,139,631
	R5年度	8651.00	16,732,169
	増減	▲ 1244.75	▲ 2,407,462

(2) 有給休暇取得率

R5年度_有給取得率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
本部	0.35%	0.90%	0.38%	0.24%	0.39%	0.40%	0.27%	0.15%	0.35%	0.37%	0.37%	0.52%	4.70%
特養	1.99%	2.72%	2.27%	2.15%	3.07%	2.43%	1.97%	2.55%	1.85%	3.09%	2.21%	2.22%	28.53%
ショート	0.34%	0.11%	0.06%	0.30%	0.15%	0.04%	0.15%	0.06%	0.17%	0.13%	0.10%	0.07%	1.66%
デイ	0.59%	0.55%	0.25%	0.37%	0.63%	0.71%	1.23%	0.63%	0.45%	1.34%	0.34%	0.47%	7.57%
ケアハウス	0.07%	0.09%	0.15%	0.07%	0.15%	0.34%	0.07%	0.15%	0.07%	0.07%	0.01%	0.05%	1.30%
グループホーム	0.30%	0.24%	0.28%	0.11%	0.24%	0.22%	0.22%	0.06%	0.26%	0.04%	0.06%	0.10%	2.13%
老健	0.84%	1.02%	1.13%	1.55%	1.71%	1.92%	1.25%	1.34%	1.32%	1.31%	1.13%	0.79%	15.30%
デイケア	0.24%	0.26%	0.30%	0.45%	0.62%	0.22%	0.40%	0.61%	0.33%	0.57%	0.30%	0.23%	4.54%
音和舎 善	0.19%	0.02%	0.09%	0.47%	0.49%	0.09%	0.16%	0.21%	0.26%	0.50%	0.20%	0.12%	2.81%
音和舎 彩羽	0.07%	0.10%	0.15%	0.07%	0.17%	0.07%	0.12%	0.07%	0.06%	0.13%	0.13%	0.19%	1.33%
音和舎 布乃香	0.05%	0.06%	0.02%	0.07%	0.07%	0.06%	0.07%	0.05%	0.04%	0.13%	0.17%	0.13%	0.91%
音和舎 利休	0.07%	0.12%	0.13%	0.02%	0.26%	0.12%	0.22%	0.12%	0.13%	0.31%	0.07%	0.09%	1.67%
音和舎 扇寿	0.03%	0.26%	0.14%	0.18%	0.33%	0.09%	0.27%	0.17%	0.25%	0.28%	0.20%	0.14%	2.34%
法人全体	5.11%	6.46%	5.34%	6.06%	8.29%	6.71%	6.41%	6.17%	5.53%	8.27%	5.31%	5.13%	74.80%

(3) 入退職者数

	R5年度		R4年度	
	入職	退職	入職	退職
正職員	31	23	21	11
パート職員	42	50	36	45
派遣	15	13	17	14
合計	88	86	74	70